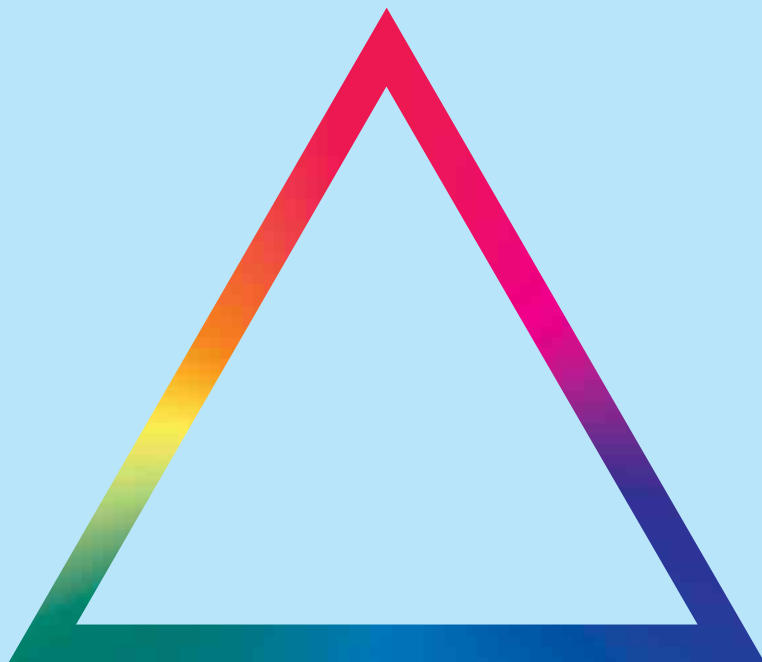


**NACHI**

## 第124期 中間事業報告書

2005年12月1日から2006年5月31日まで



株式会社 不二越

証券コード 6474

# 株主の皆様へ

株主の皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

第124期中間期(2005年12月1日から2006年5月31日まで)の事業の概況についてご報告いたします。

## 経済環境

当中間期のわが国経済は、世界的な原油・原材料価格の高騰など不安定な要因がありましたが、自動車や産業機械業界の堅調な生産と設備投資、個人消費の増加を背景に、着実に回復を続けてまいりました。また、海外におきましては、アメリカ経済の底堅い民間需要に加え、中国、ASEAN市場の拡大、ヨーロッパ市場の回復により、総じて堅調に推移しました。

## 経営の経過と成果

このような状況のもと、当社グループは、営業、製造、開発の各面で複合・連環型の事業の特長を活かし、世界市場において「ナチビジネス」を展開し、国内外で生産、販売・サービス体制を拡充して、生産性の改善と供給能力の増強にとり組んでまいりました。

この結果、当中間期の売上高は、931億円と前年同期に比べ9.7%増加いたしました。このうち、国内向けの売上高は651億円(前年同期比6.7%増)、海外売上高は279億円(同17.4%増)であります。

利益面につきましては、原材料・部品価格の高騰や、生産能力増強のための固定費増加の影響がありましたが、売上・生産の拡大による操業度の向上に加え、生産性の改善をはじめとしたトータルコストの低減にとり組んだ結果、当中間期の経常利益は69億円と、前年同期に比べ13億円の増益(同25.0%増)となりました。これに、特別損失として固定資産売却・除却損等を計上し、中間純利益は33億円となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、その実施を見送らせていただきたいと存じます。

事業分野別にみますと、機械工具事業では、自動車や航空機業界向けの精密工具・工作機械の好調に加え、産業用ロボットが大きく伸び、機械工具事業の売上高は348億円(同12.2%増)となりました。

部品事業では、自動車向けの高機能ベアリングやカーコントロールバルブ、建設機械向けの油圧機器の旺盛な需要に対して、国内外で生産体制の強化にとり組み、部品事業の売上高は489億円(同10.5%増)となりました。また、材料その他の事業では、92億円となりました。

## 今後の見通し

引き続き、自動車や産業機械業界が比較的堅調に推移することが予想されますが、

一方で、原油・原材料価格の高騰をはじめ、アメリカ、中国経済の減速、円・ドル相場の変動など、先行き不透明な要因が多く、経営をとりまく環境は予断を許さない状況にあります。

こうした状況下で、当社グループといたしましては、営業、製造・調達、開発、人材、財務のあらゆる面で開発型の経営を推しすすめ、安定した収益基盤の確立をはかり、一層の利益成長に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらないご支援を賜りますようお願い申し上げます。

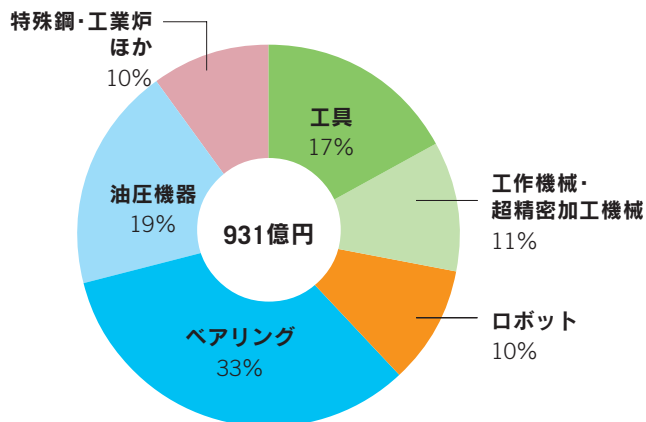
2006年8月  
代表取締役社長

# 井村 健輔

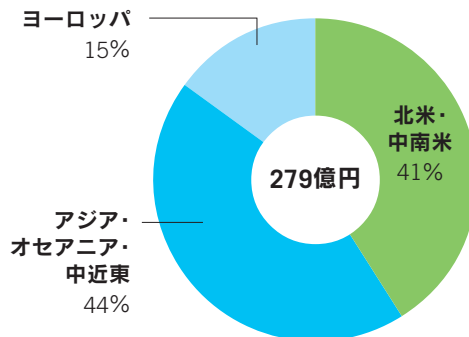


# 業績の推移

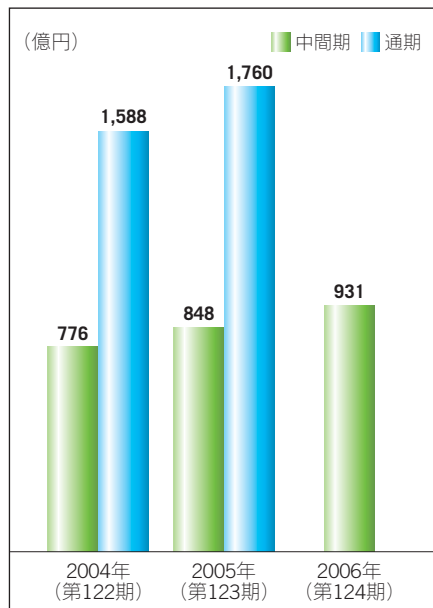
商品別の売上構成(連結)



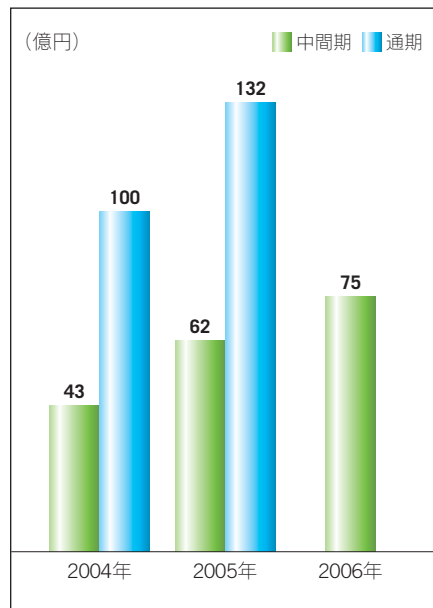
地域別の海外売上構成



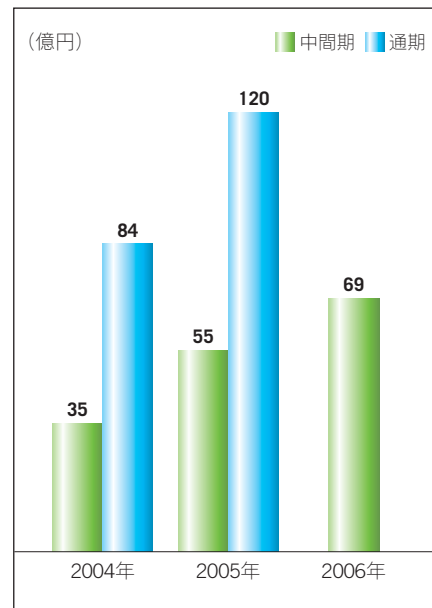
売上高



営業利益



経常利益



# 中間連結決算の概要

## 中間連結貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当中間期 (2006年 5月31日現在)	前中間期 (2005年 5月31日現在)
<b>( 資 産 の 部 )</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>82,438</b>	<b>75,290</b>
現金及び預金	9,295	9,129
受取手形及び売掛金	38,681	34,806
たな卸資産	29,413	26,778
その他	5,048	4,577
<b>固 定 資 産</b>	<b>90,843</b>	<b>77,625</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>69,301</b>	<b>59,422</b>
建物及び構築物	20,975	17,544
機械装置及び運搬具	37,936	32,641
土地	7,098	6,978
その他	3,290	2,258
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>448</b>	<b>1,633</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>21,093</b>	<b>16,569</b>
投資有価証券	17,820	12,849
その他	3,273	3,719
<b>資 産 合 計</b>	<b>173,282</b>	<b>152,916</b>

科 目	当中間期 (2006年 5月31日現在)	前中間期 (2005年 5月31日現在)
<b>( 負 債 の 部 )</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>94,975</b>	<b>80,005</b>
支払手形及び買掛金	37,284	34,080
短期借入金	33,160	29,085
未払費用	9,244	8,062
その他	15,286	8,777
<b>固 定 負 債</b>	<b>28,716</b>	<b>32,286</b>
社債及び長期借入金	15,123	19,790
退職給付引当金	8,506	9,328
その他	5,087	3,167
<b>負 債 合 計</b>	<b>123,692</b>	<b>112,291</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>		
<b>株 主 資 本</b>	<b>45,651</b>	<b>41,971</b>
資 本 金	16,074	16,074
資 本 剰 余 金	11,444	11,426
利 益 剰 余 金	18,274	14,573
自 己 株 式	△ 142	△ 102
評 価 ・ 換 算 差 額 等	2,700	△ 1,952
少 数 株 主 持 分	1,238	603
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>49,590</b>	<b>40,624</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>173,282</b>	<b>152,916</b>

## 中間連結損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当中間期 (2005年12月 1日から 2006年 5月31日まで)	前中間期 (2004年12月 1日から 2005年 5月31日まで)
<b>売 上</b>	<b>93,118</b>	<b>84,890</b>
<b>営 業 利 益</b>	<b>7,572</b>	<b>6,215</b>
<b>経 常 利 益</b>	<b>6,927</b>	<b>5,543</b>
特 別 利 益	78	157
特 別 損 失	1,041	856
税金等調整前中間純利益	5,965	4,844
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>3,373</b>	<b>2,831</b>

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当中間期 (2005年12月 1日から 2006年 5月31日まで)	前中間期 (2004年12月 1日から 2005年 5月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	<b>5,648</b>	<b>5,882</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,038	△ 5,158
財務活動によるキャッシュ・フロー	<b>3,408</b>	△ 5,548
現金及び現金同等物の減少額	△ 858	△ 4,817
現金及び現金同等物の期首残高	<b>9,231</b>	<b>13,191</b>
現金及び現金同等物の中間期末残高	<b>8,598</b>	<b>8,373</b>

# 中間単独決算の概要

## 中間貸借対照表の要旨

(単位 百万円)

科 目	当中間期 (2006年 5月31日現在)	前中間期 (2005年 5月31日現在)
<b>( 資 産 の 部 )</b>		
<b>流 動 資 産</b>	<b>53,439</b>	<b>50,942</b>
現金及び預金	3,784	5,594
受取手形及び売掛金	31,040	26,678
たな卸資産	16,193	15,079
その他	2,421	3,589
<b>固 定 資 産</b>	<b>88,365</b>	<b>75,624</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>51,269</b>	<b>43,115</b>
建物及び構築物	15,901	12,916
機械装置及び運搬具	27,149	23,485
土地	5,678	5,119
その他	2,540	1,593
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>336</b>	<b>390</b>
<b>投 資 そ の 他 の 資 産</b>	<b>36,759</b>	<b>32,118</b>
投資有価証券	16,680	11,215
関係会社株式及び出資金	17,306	16,793
その他	2,772	4,109
<b>資 産 合 計</b>	<b>141,805</b>	<b>126,566</b>

科 目	当中間期 (2006年 5月31日現在)	前中間期 (2005年 5月31日現在)
<b>( 負 債 の 部 )</b>		
<b>流 動 負 債</b>	<b>73,911</b>	<b>61,938</b>
支払手形及び買掛金	40,240	34,615
短期借入金	18,090	15,188
未払費用	5,784	5,749
その他	9,795	6,384
<b>固 定 負 債</b>	<b>21,663</b>	<b>24,929</b>
社債及び長期借入金	12,022	15,864
退職給付引当金	6,808	7,774
その他	2,832	1,290
<b>負 債 合 計</b>	<b>95,574</b>	<b>86,868</b>
<b>( 純 資 産 の 部 )</b>		
<b>株 主 資 本</b>	<b>39,175</b>	<b>35,890</b>
資本金	16,074	16,074
資本剰余金	11,444	11,426
利益剰余金	11,782	8,474
自己株式	△ 126	△ 85
評価・換算差額等	7,055	3,807
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>46,231</b>	<b>39,698</b>
<b>負 債 純 資 産 合 計</b>	<b>141,805</b>	<b>126,566</b>

## 中間損益計算書の要旨

(単位 百万円)

科 目	当中間期 (2005年12月 1日から 2006年 5月31日まで)	前中間期 (2004年12月 1日から 2005年 5月31日まで)
<b>売 上 高</b>	<b>76,784</b>	<b>69,784</b>
<b>営 業 利 益</b>	<b>5,843</b>	<b>4,723</b>
<b>経 常 利 益</b>	<b>5,479</b>	<b>4,340</b>
特別利益	88	70
特別損	440	360
税引前中間純利益	5,126	4,050
<b>中 間 純 利 益</b>	<b>3,189</b>	<b>2,525</b>

# トピックス

## ●安全確認型の油圧システムを開発

「Legatoモニタリングスイッチ付電磁切換弁」／産業機械用 高機能油圧機器が、日刊工業新聞社主催の第3回モノづくり部品大賞「機械部品賞」を受賞。

(2006年3月)



### Legato

“しなやか”な動きと力強さを併せ持っています。危険検出型から、安全が確認されないと運転許可されない安全確認型システムを開発。

## ●ものづくりに徹し、企業価値を高める

「筑紫哲也NEWS23」／TBS系の報道番組が、ファンドマネージャーが注目するものづくりの企業として、不二越を取材。

(2006年2月24日放映)



「不二越ものづくりカレッジ」では、不二越グループの社員が、2年間のコースをとおして、ものづくりの現場における問題点を見つけ出し改善する力、リーダーとしての能力、行動力を身につけます。大学、サプライヤーから講師を招いて特別講座を開き、学際的な知見も養います。



## ●機械加工のエンジニアリング事業を拡大

国内をはじめ、アメリカ、中国市場において、切削工具の再研削・再コーティングの事業拠点を新設し、世界市場で機械加工のエンジニアリング事業を拡充しています。

### 那智不二越(上海)精密工具有限公司

#### ショールーム NACHI Galaxy Chinaをオープン

上海に、ブローチやフォーミングラックなどの精密工具を対象とした再研削・再コーティングの専門会社を設立しました。

中国での中核拠点として、**上海不二越精密軸承**／ベアリング生産、**耐銀(上海)精密刃具**／バンドソー生産、**那智不二越(上海)貿易**／販売会社を集結。

(2006年3月)



### NACHI Precision North Carolina Inc.

自動車と関連部品メーカーが集積するアメリカ東南部で、精密工具の再研削・再コーティングを専門に手掛け、ナチビジネスを拡げます。

(2006年5月、ノースカロライナ州シャーロット市に設立)



## ●インド市場を開拓



インド駐在員事務所を、首都ニューデリー近郊に開設。

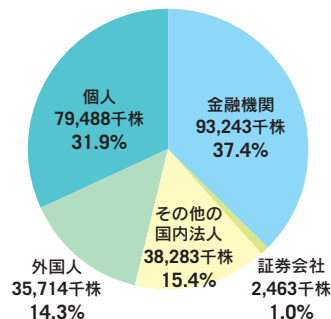
(2006年3月)

# 株式の状況 (2006年5月31日現在)

発行済株式の総数 249,193,436株  
株主数 31,758名  
大株主(上位7名)

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
トヨタ自動車株式会社	13,182	5.29
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	12,639	5.07
株式会社三菱東京UFJ銀行	11,888	4.77
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	11,644	4.67
ナチ不二越従業員持株会	10,361	4.16
那智わねい持株会	10,228	4.10
バンクオブニューヨーク・ロップパリティッドルクセンブルグ	9,987	4.01

## 所有者別株式分布



## 役員 (2006年8月現在)

代表取締役社長	井村健輔	常務取締役	柴功安	取締役	伊藤正夫
取締役副社長	明石光生	常務取締役	野見山諭	取締役	髭右近正幸
取締役副社長	本間博夫	取締役	伊東承平		
常務取締役	笠原英紀	取締役	石黒健治	常勤監査役	中野直人
常務取締役	長尾正弥	取締役	佐々木誠	常勤監査役	佐口厚
常務取締役	田中幸彦	取締役	寺越秀夫	監査役	井崎邦為
常務取締役	飛弾野文英	取締役	中河清	監査役	福島栄一

## 会社の概要 (2006年5月31日現在)

設立	1928年12月21日
資本金	160億円
従業員数	2,535名(グループ人員 5,542名)
主要な事業内容	機械工具事業 切削工具、塑性加工工具、切断工具、精密金型、工作機械、超精密加工機械、機械加工システム ロボット事業 ロボットシステム、電子機器 機能部品事業 ベアリング、油圧機器、カーコントロールバルブ、免震システム 材料・熱処理事業 特殊鋼、工業炉、コーティング、その他

### 主な国内事業所

富山本社	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511	Tel.076-423-5111
東京本社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	Tel.03-5568-5111
東日本支社	東京都港区東新橋1-9-2(汐留住友ビル17F) 〒105-0021	Tel.03-5568-5280
中日本支社	名古屋市名東区高社2-120-3(ナチ名古屋ビル) 〒465-0095	Tel.052-769-6811
西日本支社	東大阪市本庄西2-3-7(ナチ大阪ビル) 〒578-8522	Tel.06-6748-2510
富山事業所	富山市不二越本町1-1-1 〒930-8511 [工具・工作機械 ロボット ベアリング]	Tel.076-423-5111
東富山事業所	富山市米田町3-1-1 〒931-8511 [特殊鋼]	Tel.076-438-4411
	富山市中田3-2-1 〒931-8453 [油圧機器]	Tel.076-438-8970
滑川事業所	滑川市大掛176 〒936-0802 [プレシジョン カーハイドロリクス 工業炉 コーティング 精密成形]	Tel.076-471-2101

# 株主メモ

証券コード	6474
決算期	11月30日
定時株主総会	2月
1単元の株式の数	1,000株
配当金受領株主確定日	11月30日(中間配当を行う場合は5月31日)
株主名簿管理人	中央三井信託銀行株式会社 〒105-8574 東京都港区芝3-33-1
同事務取扱所	中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4 Tel.03-3323-7111 ☎0120-78-2031
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店、全国各支店
株式名義書換手数料	無料
ホームページアドレス	<a href="http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/">http://www.nachi-fujikoshi.co.jp/</a>

## 単元未満株式の買い増し請求のご案内

「単元未満株式の買い増し制度」は、単元未満株式(1,000株未満)をご所有の株主様が、1単元の株式の数(1,000株)にするための不足分を買い増しいただける制度です。

また単元未満株式の売却を希望される株主様につきましても、従来どおり買取請求ができます。

お手続きの詳細につきましては、左記の株主名簿管理人までお問い合わせください。

(株券保管振替制度をご利用の場合は、お取引の証券会社にお問い合わせください。)

## 不二越、不思議。Art in NACHI

わくわくする技術、それはアート。

“Art”を辞書でひくと 芸術、技術、技芸という意味があります。

鍛え抜かれた肉体、高い精神から創り出される“技(わざ)”。演じるすべてがアートでありたい。

造る、回す、走る技術。something(何か)を生み出す “ものづくりの不二越、不思議。”

私たちは Art in NACHI を提案してまいります。

**NACHI**